

プレゼンシート PRESENTATION

チーム
A

キャッチコピー

訪れたい。この神社。

アイデア名

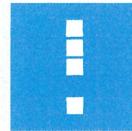
神社エール

プレゼンの内容

人々が神社について知り、正月以外にも訪れる という未来をつくるために、
神社を楽しく知るイベントを開催する というアイデアです！

チーム名

みこーず！



つくりたい未来シート VALUE CHANGE

チーム
A

つくりたい未来のタイトル

え、正月以外も行かないの??



「いままでは…人々は○○だった」の例で…

いまでは、人々は正月に神社に行くことが多く、それ以外はほとんど訪れなかった。

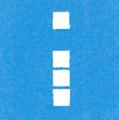


「これからは…人々が○○な未来」の例で…

これからは、人々が正月以外でも神社に訪れるようになる。

つくりたい未来につながった気づき（なぜその未来をつくりたいと思ったのか）

神社は正月に行く場所(という先入観)



アイデアシート IDEA

チーム
A

アイデア名

神社エール

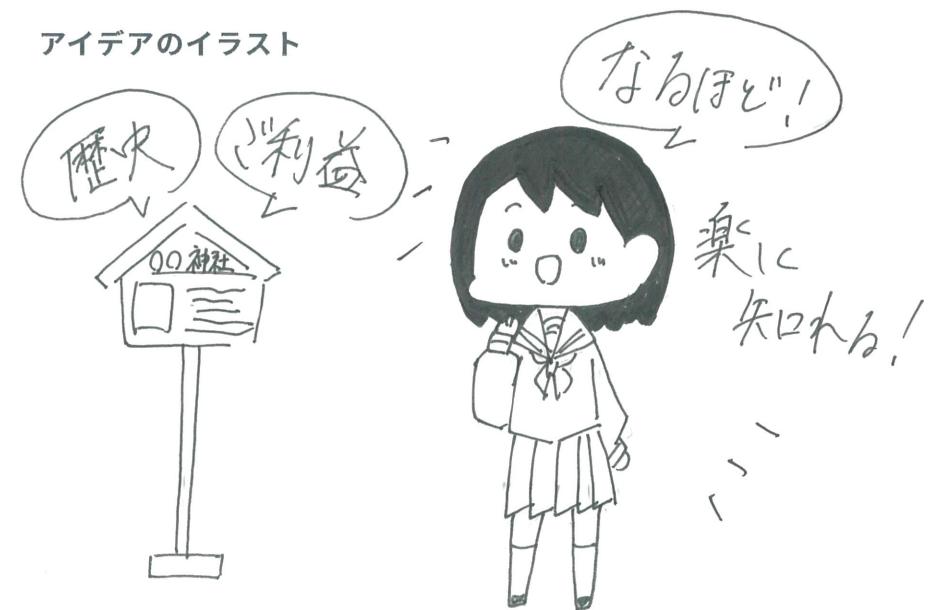
アイデアの説明

神社を正月以外でもご利益を目的に
人が訪れる場所として再定義

楽しく神社について知ってもらえる
イベントを開催。

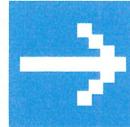
壹岐の神社の歴史やそのご利益を
紹介する。

アイデアのイラスト



アイデア発想につながった事例（参考にした世の中のアイデアなど）

京都の神社が有名な理由（歴史やご利益が知られているから）



チャレンジシート [計画] PLAN

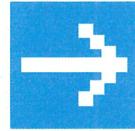
チーム
A

イノベーションの実現のために確かめたいこと

神社のご利益や歴史を知ることで1年中人が訪れるようになるのか。

確認のためのチャレンジのための計画

- ① 神社の参拝状況を調べる。
- ② 各神社のご利益や歴史をまとめる。
- ③ 神社のイベントを開催し、その時に、神社のご利益や歴史を発信する。
- ④ 各神社にご利益や歴史を説明した看板を設置する。
- ⑤ この取り組みにより神社に訪れる人がどう変化したのかを確認する。



まとめシート CONCLUSION

チーム
A

壱岐島内に数多くある神社について
その歴史・ご利益を含めた教育を行うことで
壱岐ならではの特色ある質の高い教育を
行うことに繋がる。



4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを

様々な神社について知ってもらうことで
神社の価値を再び認し、重要な
歴史・文化の保全に繋がる。

